

<日経平均>

2011/11	8,880.75	8,946.00	8,135.79	8,434.61	8	32
2011/12	8,581.20	8,729.81	8,272.26	8,455.35	1 ①	1 36ヶ月サイクル
2012/01	8,549.54	8,911.62	8,349.33	8,802.51	2	2
2012/02	8,789.06	9,866.41	8,780.10	9,723.24	3	3
2012/03	9,771.34	10,255.15	9,509.10	10,083.56	4	4
2012/04	10,161.72	10,190.35	9,388.14	9,520.89	5	5
2012/05	9,471.66	9,472.25	8,455.13	8,542.73	6	6
2012/06	8,465.47	9,044.04	8,238.96	9,006.78	7	7
2012/07	9,103.79	9,136.02	8,328.02	8,695.06	1 ②	8
2012/08	8,622.04	9,222.87	8,513.20	8,839.91	2	9
2012/09	8,836.61	9,288.53	8,646.03	8,870.16	3	10
2012/10	8,815.07	9,075.59	8,488.14	8,928.29	4	11
2012/11	8,931.71	9,492.91	8,619.45	9,446.01	5	12
2012/12	9,484.20	10,433.63	9,376.97	10,395.18	1 ③	13
2013/01	10,604.50	11,145.38	10,398.61	11,138.66	2	14
2013/02	11,193.72	11,662.52	11,046.92	11,559.36	3	15
2013/03	11,464.71	12,650.26	11,464.71	12,397.91	4	16
2013/04	12,371.34	13,983.87	11,805.78	13,860.86	5	17
2013/05	13,837.72	15,942.60	13,555.66	13,774.54	6	18
2013/06	13,551.36	13,724.44	12,415.85	13,677.32	7	19
2013/07	13,746.72	14,953.29	13,645.61	13,668.32	1 ④	20
2013/08	13,674.50	14,466.16	13,188.14	13,388.86	2	21
2013/09	13,438.07	14,817.50	13,407.53	14,455.80	3	22
2013/10	14,517.98	14,799.28	13,748.94	14,327.94	4	23
2013/11	14,403.07	15,729.09	14,026.17	15,661.87	5	24
2013/12	15,659.74	16,320.22	15,112.54	16,291.31	1 ⑤	25
2014/01	16,147.54	16,164.01	14,764.57	14,914.53	2	26
2014/02	14,788.56	14,874.79	13,995.86	14,313.03	3	27
2014/03	Open	High	Low	Close	4	28
2014/04					5	29
2014/05					6	30

2月は36ヶ月サイクルの27ヶ月目、6/13安値12,415.85円(140営業日目)を前6ヶ月サイクルのボトムとし、第五6ヶ月サイクルの3ヶ月目とカウントする。

第二MCの起点(15146.13円)を下回ったため、PCトップを12/30の高値16320.22円(PC上昇率は16.4%)に設定する。第一MCは平均より短い26日でボトム形成した。

2月第一週に日足ベースでのマーケットストラクチャー14500-14600円ラインをブレイクしたことで、MCボトム最終局面として一時的に値幅を伴った暴落となった。

2/5 安値13995.86円は31日目。平均値32日目前後でのMCボトムターゲットは6日間の誤差を加味した1/29-2/6で、この期間は重要アニバーサリーとも一致するため、第二MCボトムに設定する。

<1>

ただし、第二MC起点の 15146.13 円を割り込んでいるため、形状的には第三MCではヘッド & ショルダーを形成しやすい。今回の第五 6 ヶ月サイクルでは第三MCもしくは延長サイクルによって最安値 (6 ヶ月サイクルボトム) を形成するパターンであり、戻り売りスタンスで対応する。

2/14 現在、まだPC (13/11/8 起点) の 63 日目であり、第三MC (14/2/5 起点) の 6 日目。MC 基準では平均 32 日目ボトムとなるため、3 月後半をMCボトムの時間ターゲットに想定しておく。PC基準では 130 日前後 (5-6 月) がボトムとなるため、延長サイクルとして第四MC、更には第五MCを経由する可能性がある。大幅に下落して時間短縮した場合でも、MC基準では 16 日目前後 (2 月末前後)、PC基準では 86 日目前後 (3/19 前後) まで下落余地があり、2 月末前後まではボトムが形成されない。

営業日数基準のサイクルカウント (225 BRAIN プレミアムより抜粋)

ギャン6ヶ月サイクル⑤		サイクル起点		営業日ベース					高値からボトムまでの		
	サイクル日数	安値日	安値	高値日	高値	上昇日数	上昇値幅	上昇率	日数	下落率	
2013/11~	第一ギャンMC	26	13/11/08	14026.17	13/12/03	15794.15	17	1767.98	12.6%	9	4.1%
	第二ギャンMC	31	13/12/16	15146.13	13/12/30	16320.22	9	1174.09	7.8%	22	14.2%
	第三ギャンMC	6	14/02/05	13995.86	14/02/12	14874.79	4	878.93	6.3%		
	日数合計	63			PC上昇率	16.4%					



<2>

Max金融Reportは、執筆担当者独自の視点から金融商品进行分析し、情報提供を目的に作成されております。投資の最終判断は御自身の責任で行なうようお願い申し上げます。また、予告なしに内容を変更する場合がありますのでご確認ください。お問い合わせは、マックスバリュー 047-300-5561 千葉県市川市曾谷 5-28-3 (<http://www.max-value.co.jp>) まで

日経平均	は2013年に強力だったアニバーサリー		
	◎は歴史のアニバーサリーで重要な時間帯		
◎ 1月4-7日		1月12-16日	◎ 1月18-24日
2月1日	2月10-16日	◎ 2月26-29日	
◎ 3月5-11日	3月21日	◎ 3月27-30日	



## 戦略

「4」の年のパターンは、① 年初から上昇、6～8 月高値、その後急落して値を消すか、レンジ相場となり年末に再び上昇。② 1 月から急落、4 月前後に安値、7 月前後まで戻しその後また下がる。のいずれかであろう。確率的には①のケースが圧倒的に多く、また歴史的安値が 1～3 年以内にあることから、①のケースをメインシナリオとしてきたが、実際には②のケースが示現しつつある。

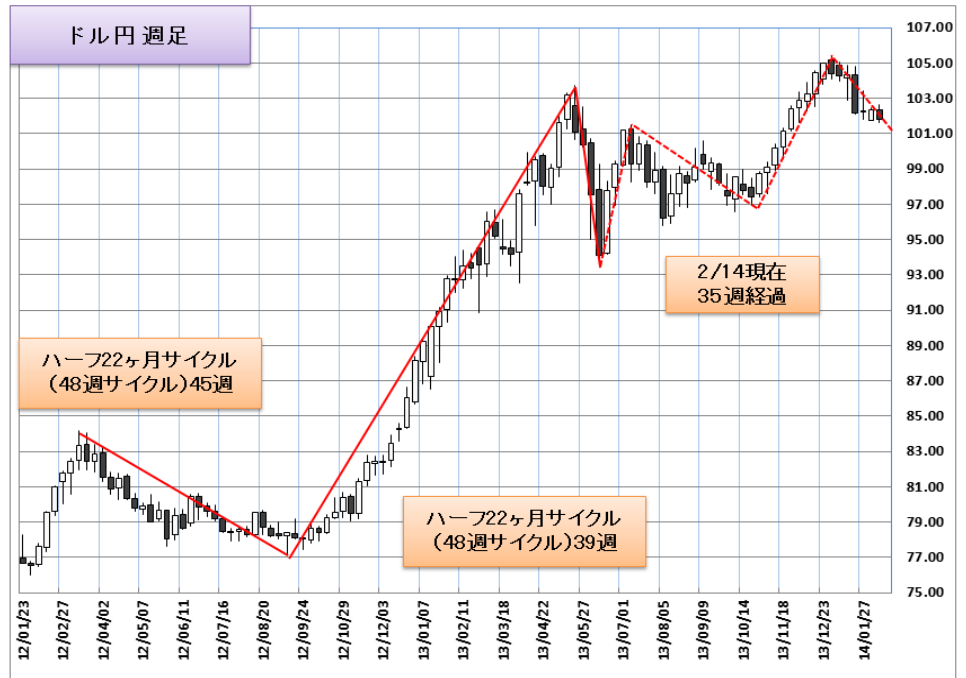
すなわち、1 月から急落を開始、短い戻りを見せた後 4～5 月にボトムアウト、再び 7 月まで上昇するが最終的には下落する、というパターンである。また、48 週サイクルもそのシナリオを支持しており、短い戻りを 3 月に見せた後急落し、5 月 2 週をターゲットとしてボトムアウトする。

第三 MC は戻り売りパターンとなるため、初期上昇波ではポジションスクエアもしくは 2/10-16 アニバーサリーでの戻り売り戦略が有効となった。今週はアニバーサリーがなく様子見。2/26-29 アニバーサリーは逆張り戦略で対応する。リバウンド上昇なら売り、下落が持続していれば買い。

③

<ドル円>

13/06/10	97.84	99.28	93.79	94.13	39
13/06/17	94.20	98.29	94.18	97.79	1
13/06/24	97.97	99.45	96.96	99.28	2
13/07/01	99.21	101.22	99.18	101.21	3
13/07/08	101.24	101.53	98.26	99.30	4
13/07/15	99.28	100.85	98.89	100.40	5
13/07/22	100.36	100.61	97.96	98.25	6
13/07/29	98.27	99.93	97.58	98.90	7
13/08/05	98.96	99.15	95.80	96.21	8
13/08/12	96.32	98.65	95.93	97.59	9
13/08/19	97.61	99.14	96.90	98.71	10
13/08/26	98.62	98.84	96.80	98.18	11
13/09/02	98.35	100.21	98.27	99.08	12
13/09/09	99.80	100.61	99.00	99.29	13
13/09/16	98.84	99.66	97.84	99.35	14
13/09/23	99.26	99.35	98.09	98.22	15
13/09/30	97.79	98.72	96.92	97.45	16
13/10/07	97.27	98.57	96.56	98.54	17
13/10/14	98.15	99.00	97.55	97.80	18
13/10/21	97.94	98.47	96.94	97.40	19
13/10/28	97.60	98.85	97.44	98.75	20
13/11/04	98.79	99.41	97.62	99.09	21
13/11/11	99.20	100.43	98.92	100.20	22
13/11/18	100.26	101.35	99.57	101.13	23
13/11/25	101.28	102.61	101.14	102.42	24
13/12/02	102.48	103.37	101.62	102.89	25
13/12/09	102.85	103.92	102.28	103.22	26
13/12/16	103.22	104.60	102.55	104.43	27
13/12/23	104.09	105.00	103.80	104.97	28
14/12/30	105.17	105.44	104.08	104.40	29
14/01/06	104.85	105.06	103.97	104.29	30
14/01/13	104.17	104.89	102.88	104.33	31
14/01/20	104.33	104.80	102.08	102.14	32
14/01/27	102.27	103.42	101.81	102.22	33
14/02/03	102.11	102.48	100.86	102.34	34
14/02/10	102.33	102.67	101.61	101.81	35



通常 22ヶ月サイクルは3つのプライマリーサイクル(33週、レンジ24~40週)またはハーフ22ヶ月サイクル(11ヶ月または48週サイクル、レンジ40~56週)からなる。

この解釈では、現在 33週PCの第二HPCの19週目。第二HPCはすでにピークアウトし、ボトムの時間帯に突入しつつある。第二HPCのボトム想定時間帯は2月第3週±3週。PC自体のボトムは遅くとも3月第2週までに完了するはずである。

13/10/07	97.27	98.57	96.56	98.54	↓	17	↓	9
13/10/14	98.15	99.00	97.55	97.80	↓	18	第三MC	1
13/10/21	97.94	98.47	96.94	97.40	↓	19	↓	2
13/10/28	97.60	98.85	97.44	98.75	↓	20	↓	3
13/11/04	98.79	99.41	97.62	99.09	↓	21	↓	4
13/11/11	99.20	100.43	98.92	100.20	↓	22	↓	5
13/11/18	100.26	101.35	99.57	101.13	↓	23	↓	6
13/11/25	101.28	102.61	101.14	102.42	↓	24	↓	7
14/12/02	102.48	103.37	101.62	102.89	↓	25	↓	8
13/12/09	102.85	103.92	102.28	103.22	↓	26	↓	9
13/12/16	103.22	104.60	102.55	104.43	↓	27	↓	10
13/12/23	104.09	105.00	103.80	104.97	↓	28	↓	11
14/12/30	105.17	105.44	104.08	104.40	↓	29	↓	12
14/01/06	104.85	105.06	103.97	104.29	↓	30	↓	13
14/01/13	104.17	104.89	102.88	104.33	↓	31	↓	14
14/01/20	104.33	104.80	102.08	102.14	↓	32	↓	15
14/01/27	102.27	103.42	101.81	102.22	↓	33	↓	16
14/02/03	102.11	102.48	100.86	102.34	↓	34	↓	17
14/02/10	102.33	102.67	101.61	101.81	PC	1	第一MC	1
14/02/17					↓	2	↓	2

Date  
ドル円

Open High Low Close

PC: 33(26~40)週 MC: 11.5(9~17)週

<4>

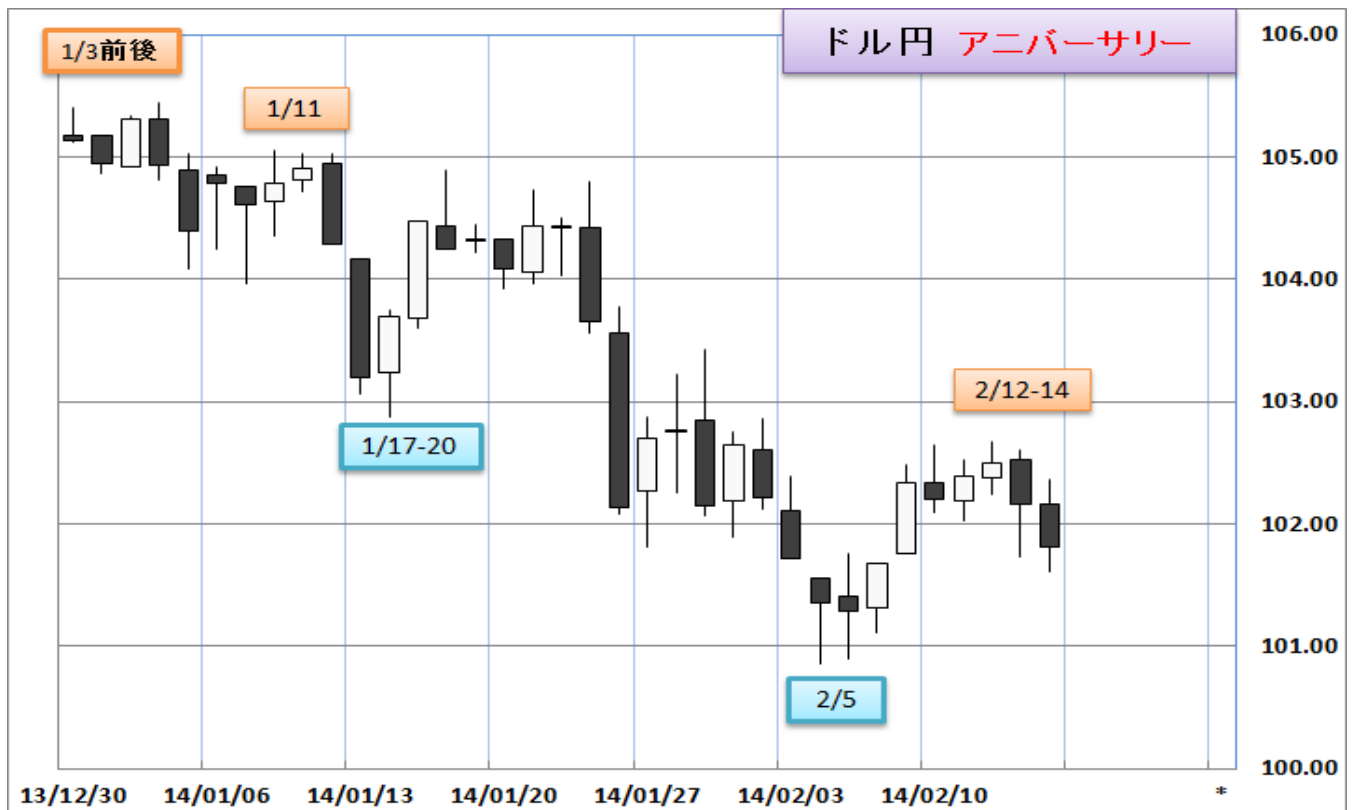
Max金融Reportは、執筆担当者独自の視点から金融商品进行分析し、情報提供を目的に作成されております。投資の最終判断は御自身の責任で行なうようお願い申し上げます。また、予告なしに内容を変更する場合がありますのでご確認ください。お問い合わせは、マックスバリュー 047-300-5561 千葉県市川市曾谷 5-28-3 (<http://www.max-value.co.jp>) まで

ドル円

は2013年に強力だったアニバーサリー

◎・○は重要度

◎ 1月3日前後	1月11日	○ 1月17-20日	
◎ 2月5日	2月12-14日	2月27-28日	
○ 3月8-9日	◎ 3月14-17日	3月22-25日	



## 戦略

HPC が通常の長さを持つとしても下落は数週以内、より妥当には 2 月いっぱいとは想定されるため、このレベルから売り込むのは危険であろう。

ボトムは 2 月最終週～3 月第 1 週をターゲットとしている。

その後、戻してアニバーサリーである 3 月第 2～4 週まで強い上昇を示現するか。

今年のドル戻りを狙うのは、この時間帯がベストと想定する。

2/5 重要アニバーサリーまでの下落過程は PC ボトムのタイミングであろう。

2/4 安値 100.86 からの上昇は 2/12-14 アニバーサリーがターゲットとなった。

現段階では、早期安値更新による PC ボトム延長の可能性は低いが、2/27-28 アニバーサリーまでの緩やかな押し(円高基調)を想定する。

<5>

<ユーロドル>



<6>

第二 17 ヶ月または 26 ヶ月サイクルの 19 ヶ月目(2014 年 2 月)である。第二位相は判断が難しい。強気にも弱気にもなり得るからであるが、17 ヶ月目で上昇していることを考えると、おそらく第二位相も 26 ヶ月サイクルを形成するのではないか。26 ヶ月サイクルは3つの 9 ヶ月サイクルか4つの 6 ヶ月サイクルで形成され、第一 9 ヶ月サイクルは 2013 年 4 月に 9 ヶ月でボトムアウトしたものと想定される。

現在、第二 9 ヶ月(または複合)サイクルの 10 ヶ月目で本来安値を形成する時間帯であるが、第三位相の上昇はきわめて弱いものと想定されるので、最終的には 26 ヶ月サイクルボトムである 2014 年 9 月±4 ヶ月までは下落基調であろう。

11 月 7 日から新PCに入っている。第一PCが 14 週、第二PCが 17 週であるから1つめの 35 週サイクルを完了させたか、かなり短めとなるが2つの 21 週サイクルが完了した可能性がある。次は第二 35 週サイクルか、第三 21 週サイクルのはずである。

第二 35 週サイクルは2つのPC(17 週前後)で形成されるだろう。いずれにせよ、17~21 週を中心とするサイクルが形成されるはずで、強気であれば 10 週前後またはそれ以上の上昇となり、セナートランスが起こるとすれば 10 週までとなるだろう。

13/07/08	1.2819	1.3205	1.2755	1.3067	↓	14	↓	8	13/07/08	1.2819	1.3205	1.2755	1.3067	↓	27	↓	8
13/07/15	1.3066	1.3178	1.2993	1.3142	PC	1	第一MC	1	13/07/15	1.3066	1.3178	1.2993	1.3142	PC	1	第一MC	1
13/07/22	1.3137	1.3297	1.3136	1.3276	↓	2	↓	2	13/07/22	1.3137	1.3297	1.3136	1.3276	↓	2	↓	2
13/07/29	1.3279	1.3345	1.3184	1.3281	↓	3	↓	3	13/07/29	1.3279	1.3345	1.3184	1.3281	↓	3	↓	3
13/08/05	1.3280	1.3400	1.3232	1.3342	↓	4	↓	4	13/08/05	1.3280	1.3400	1.3232	1.3342	↓	4	↓	4
13/08/12	1.3336	1.3379	1.3205	1.3336	↓	5	↓	5	13/08/12	1.3336	1.3379	1.3205	1.3336	↓	5	↓	5
13/08/19	1.3335	1.3452	1.3298	1.3379	↓	6	↓	6	13/08/19	1.3335	1.3452	1.3298	1.3379	↓	6	↓	6
13/08/26	1.3381	1.3398	1.3173	1.3216	↓	7	↓	7	13/08/26	1.3381	1.3398	1.3173	1.3216	↓	7	↓	7
13/09/02	1.3212	1.3227	1.3104	1.3177	↓	8	↓	8	13/09/02	1.3212	1.3227	1.3104	1.3177	↓	8	↓	8
13/09/09	1.3172	1.3324	1.3165	1.3295	↓	9	第二MC	1	13/09/09	1.3172	1.3324	1.3165	1.3295	↓	9	第二MC	1
13/09/16	1.3369	1.3568	1.3325	1.3522	↓	10	↓	2	13/09/16	1.3369	1.3568	1.3325	1.3522	↓	10	↓	2
13/09/23	1.3533	1.3564	1.3461	1.3522	↓	11	↓	3	13/09/23	1.3533	1.3564	1.3461	1.3522	↓	11	↓	3
13/09/30	1.3481	1.3646	1.3477	1.3546	↓	12	↓	4	13/09/30	1.3481	1.3646	1.3477	1.3546	↓	12	↓	4
13/10/07	1.3562	1.3607	1.3486	1.3543	↓	13	↓	5	13/10/07	1.3562	1.3607	1.3486	1.3543	↓	13	↓	5
13/10/14	1.3560	1.3704	1.3473	1.3684	↓	14	↓	6	13/10/14	1.3560	1.3704	1.3473	1.3684	↓	14	↓	6
13/10/21	1.3683	1.3832	1.3651	1.3803	↓	15	↓	7	13/10/21	1.3683	1.3832	1.3651	1.3803	↓	15	↓	7
13/10/28	1.3807	1.3817	1.3480	1.3489	↓	16	↓	8	13/10/28	1.3807	1.3817	1.3480	1.3489	↓	16	↓	8
13/11/04	1.3487	1.3547	1.3295	1.3365	↓	17	↓	9	13/11/04	1.3487	1.3547	1.3295	1.3365	↓	17	↓	9
13/11/11	1.3356	1.3505	1.3345	1.3492	PC	1	第一MC	1	13/11/11	1.3356	1.3505	1.3345	1.3492	↓	18	第三MC	1
13/11/18	1.3495	1.3578	1.3399	1.3549	↓	2	↓	2	13/11/18	1.3495	1.3578	1.3399	1.3549	↓	19	↓	2
13/11/25	1.3547	1.3621	1.3490	1.3580	↓	3	↓	3	13/11/25	1.3547	1.3621	1.3490	1.3580	↓	20	↓	3
14/12/02	1.3586	1.3706	1.3524	1.3700	↓	4	↓	4	14/12/02	1.3586	1.3706	1.3524	1.3700	↓	21	↓	4
13/12/09	1.3704	1.3803	1.3696	1.3733	↓	5	↓	5	13/12/09	1.3704	1.3803	1.3696	1.3733	↓	22	↓	5
13/12/16	1.3741	1.3799	1.3626	1.3663	↓	6	↓	6	13/12/16	1.3741	1.3799	1.3626	1.3663	↓	23	↓	6
13/12/23	1.3672	1.3864	1.3662	1.3801	↓	7	↓	7	13/12/23	1.3672	1.3864	1.3662	1.3801	↓	24	↓	7
14/12/30	1.3745	1.3815	1.3609	1.3609	↓	8	↓	8	14/12/30	1.3745	1.3815	1.3609	1.3609	↓	25	↓	8
14/01/06	1.3588	1.3661	1.3556	1.3661	↓	9	↓	9	14/01/06	1.3588	1.3661	1.3556	1.3661	↓	26	↓	9
14/01/13	1.3664	1.3689	1.3569	1.3576	↓	10	↓	10	14/01/13	1.3664	1.3689	1.3569	1.3576	↓	27	↓	10
14/01/20	1.3540	1.3731	1.3510	1.3695	↓	11	↓	11	14/01/20	1.3540	1.3731	1.3510	1.3695	↓	28	↓	11
14/01/27	1.3683	1.3714	1.3501	1.3501	↓	12	↓	12	14/01/27	1.3683	1.3714	1.3501	1.3501	↓	29	↓	12
14/02/03	1.3489	1.3618	1.3481	1.3593	↓	13	↓	13	14/02/03	1.3489	1.3618	1.3481	1.3593	↓	30	↓	13
14/02/10	1.3637	1.3713	1.3564	1.3696	↓	14	第二MC	1	14/02/10	1.3637	1.3713	1.3564	1.3696	PC	1	第一MC	1
14/02/17					↓	15	↓	2	14/02/17					↓	2	↓	2

ユーロドル 一般的なPCカウント

アニバーサリー戦略におけるカウント

Date Open High Low Close

Date Open High Low Close

<7>

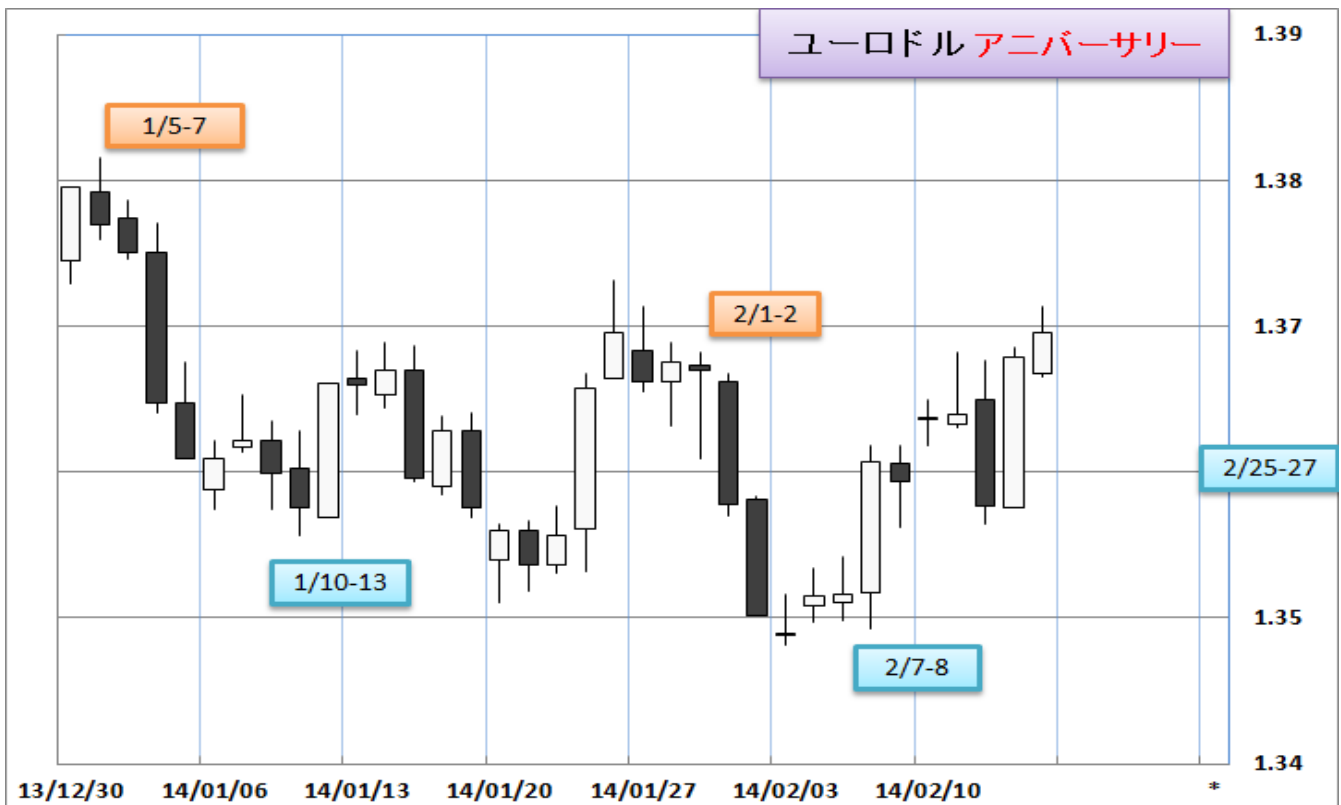
Max金融Reportは、執筆担当者独自の視点から金融商品进行分析し、情報提供を目的に作成されております。投資の最終判断は御自身の責任で行なうようお願い申し上げます。また、予告なしに内容を変更する場合がありますのでご確認ください。お問い合わせは、マックスバリュー 047-300-5561 千葉県市川市曾谷 5-28-3 (<http://www.max-value.co.jp>) まで

ユーロ高値(ドル安値) は2013年に強力だったアニバーサリー  
◎は特に重要と思われるアニバーサリー

◎ 1月5-7日	◎ 1月10-13日	1月25-26日	
◎ 2月1-2日	2月11日	2月19日	2月23-24日
◎ 3月6-11日	◎ 3月17-19日		3月31日

ユーロ安値(ドル高値) は2013年に強力だったアニバーサリー  
◎は特に重要と思われるアニバーサリー

	◎ 1月10-13日	1月22-23日	◎ 1月31-2月2日
◎ 2月7-8日		2月14日	◎ 2月25-27日
3月2-5日	3月7日		3月20-29日



## 戦略

第二位相(17 または 26 カ月サイクル)は判断が難しいが、おそらく2つの 9 カ月サイクルか3つの 9 カ月サイクルで形成され、その第一位相が完了し、第二位相の終了タイミングであるから、短い戻りが起こる可能性がある。

3 月初旬までにはいったんボトムアウトし、その後短い戻りが起こるが、第三 9 ヶ月サイクルの戻りはせいぜい 3 ヶ月前後までのはずであり、最終的には 2014 年 9 月をターゲットとする 26 ヶ月サイクルボトムに向けて大幅下落を示現するだろう。

2/6 の反転により、2/7-8 のユーロ安重要アニバーサリー(2/3 安値 1.3481)でPCボトム(サブシナリオでは第一MCボトム)が形成された可能性がある。

早期安値更新によるPCボトム延長の可能性は低く、新PC & 第一MC初期上昇波として、平均的には 5-8 週目(2 月末~3 月中旬)がMCToppターゲットである。

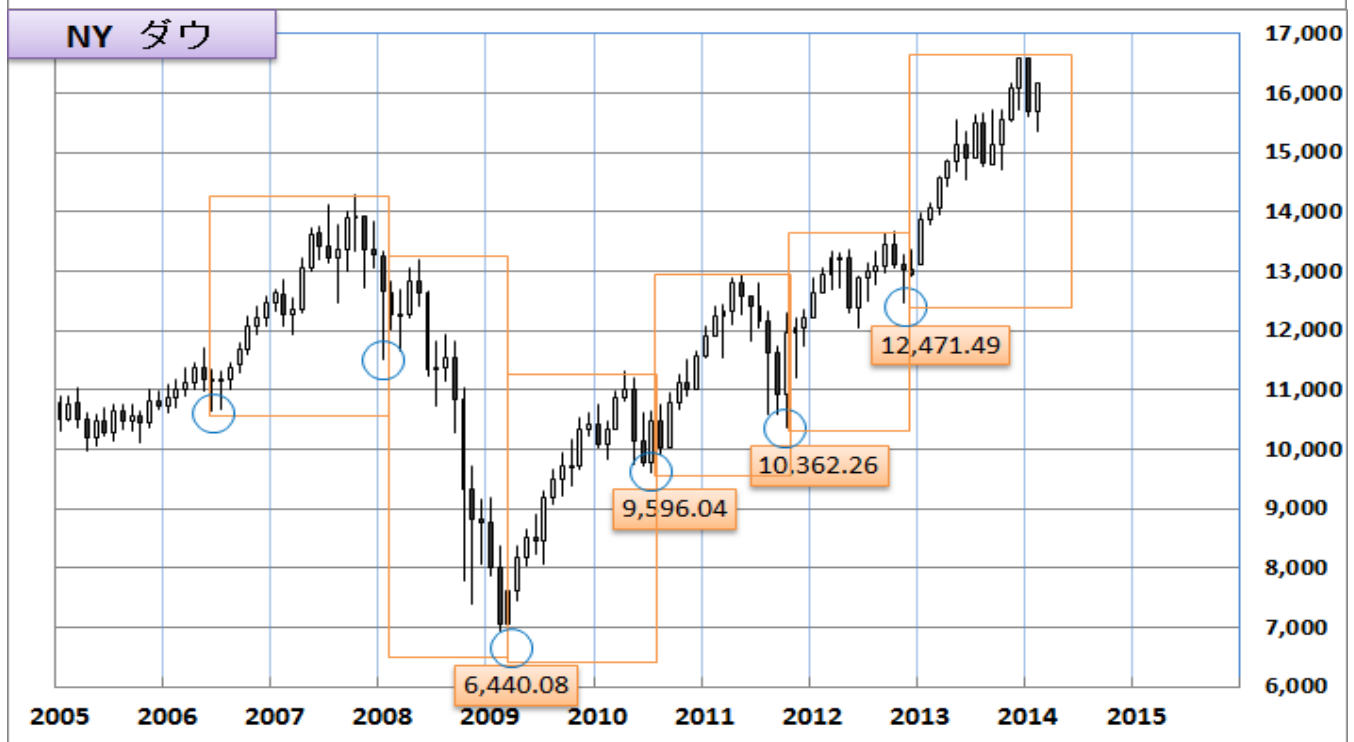
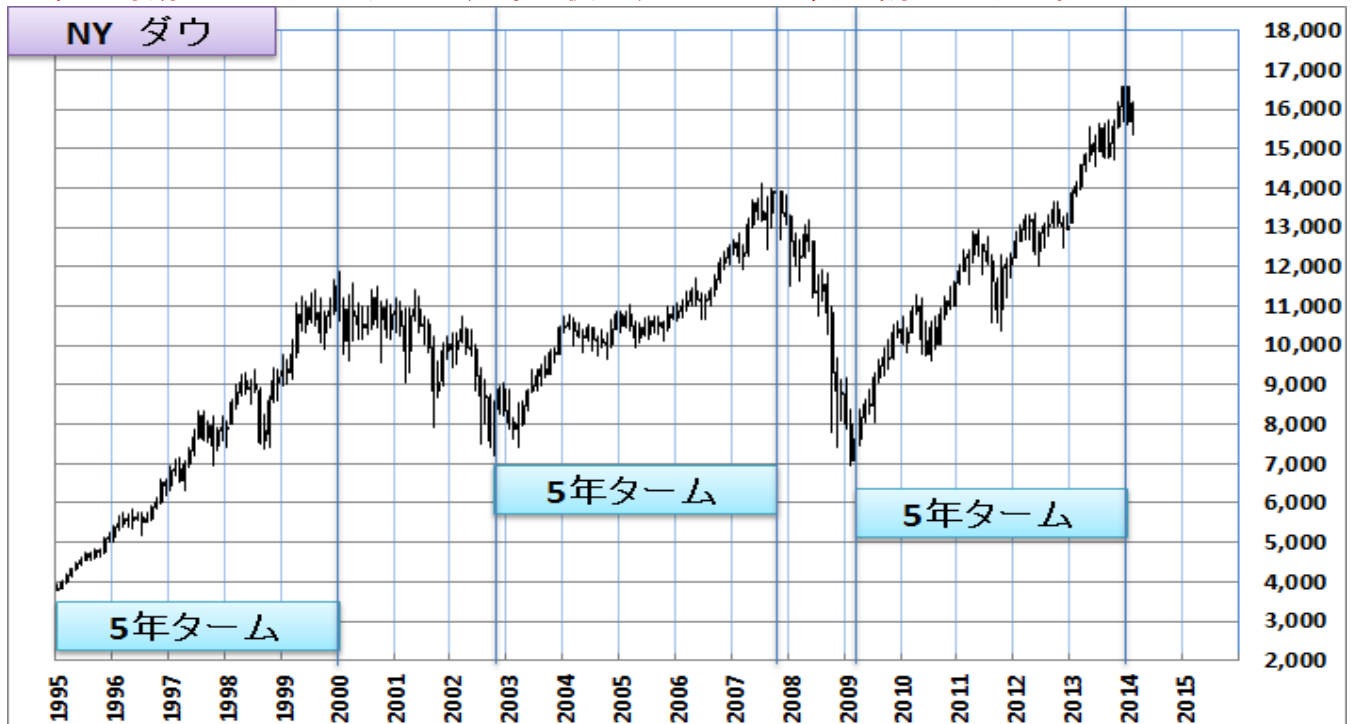
買いポジション維持。

<8>



<NYダウ>

通常は最終位相がピークアウトすれば、4年サイクルと同時に下落するはずであるから、数ヶ月弱気の可能性がある。この場合は「4」の年のパターンを踏襲し、1~2月の早い時期にピークアウトし、その後7月に向けた長い調整となる。



NYダウ は2013年に強力だったアニバーサリー

1月6日	1月19-22日		
2月1-5日	2月18-21日	2月26日	
3月6-10日	3月14-17日	3月22-27日	



### 戦略

「4」の年は、ギャンは基本的には「弱い」年としている。過去の「4」の年は明快な2つのパターンが存在する。

1) 年明け後上昇するが2月までにピークアウトし、4~7月まで下落、その後再び上昇し、高値を更新する(過去3回)---確率70%

2) 7~9月まで圧倒的に上昇を続け、その後11月前後まで調整するが、基本的には年を通じて上昇する(過去3回) ---確率30%

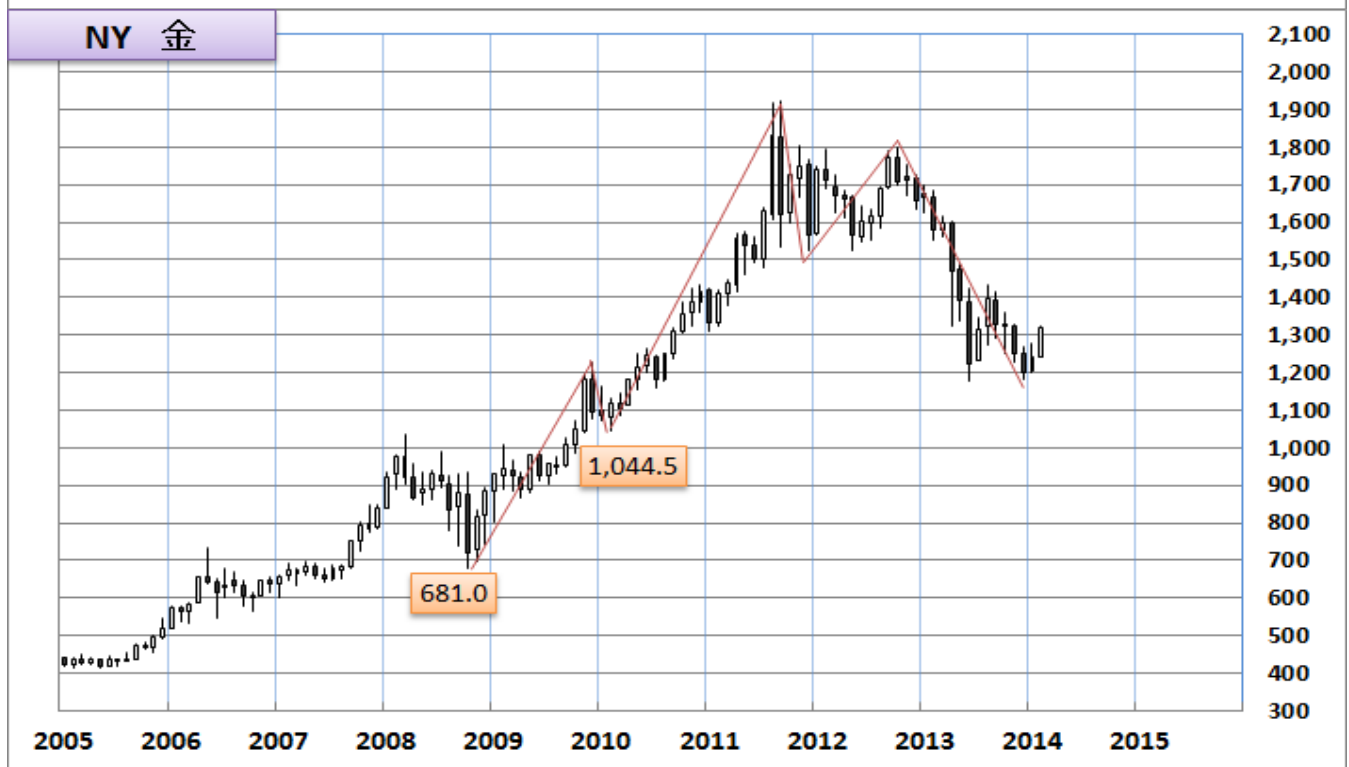
チャートポイントである1/13の直近安値をブレイクして大幅下落、MCボトム形成過程に入っていたが2/1-5アニバーサリー(2/5安値)で急反発した。

しかし、25WC起点の15703.79をブレイクして第一MC起点を下回っているため、25WCは下落サイクルフォーメーション(25WCボトムで最安値形成)となる。

第二MC上昇波は時間的にも価格的にも小さくなる傾向があり、戻り売り相場が形成される。現在、第二MC初期上昇波であるが、今週2/18-21アニバーサリーが反転ターゲット。

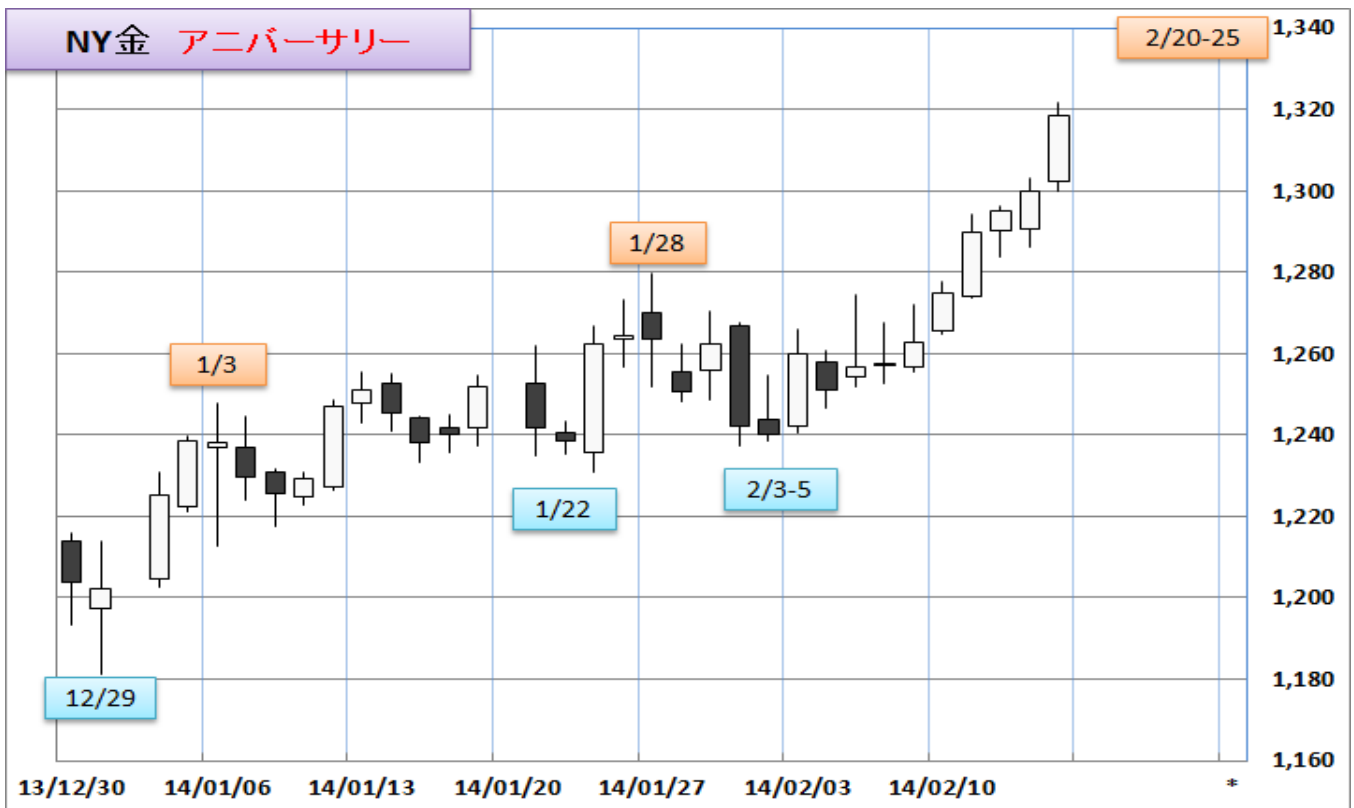
<NY金>

第三位相はさらに弱気になることが想定される。大きく言えば、33ヶ月サイクルの第二位相の終了に向けた下落、その後の33ヶ月サイクルの上昇が観察されるものの、戻りはおそらく鈍く、その後2016年に向けて大幅下落を再開するであろう。



金 は2013年に強力だったアニバーサリー

1月3日	1月22日	1月28日	
2月3-5日	2月20-25日	2月27-28日	
3月3日	3月10日	3月17-21日	3月24日



## 戦略

2014 年に限って言えば、現在の PC が完了後数週の上昇を見た後、2014 年 2~6 月に向けた大幅下落を示現するであろう。

この下落は 33 ヶ月サイクルと同時に完了するはずで、この長期サイクル完了後はゆるやかな上昇が年末に向けて継続されていくだろう。

現在の PC 完了後の数週間に亘る弱々しい上昇後は、圧倒的下降を開始、6 月までに終了し、その後は年末に向けた緩やかな上昇と大きく年前半、後半で様相を異とするだろう。

今週は第一 MC の 7 週目。MC トップ形成の時間帯であり、逆張り売りのタイミングである。2/20-25 アニバーサリーまで上昇が持続した場合は、反転下落する可能性が徐々に高くなる。ただし、MC 上昇時間 (平均 6 週前後) を経過しているため、下落しても MC ボトム形成時間は 1-2 週程度となるため、2/27-28 アニバーサリーまでが MC ボトムの時間帯となる。

<12>